

おおいずみ



議会だより

Vol. **83**

2019. 2.10

発行/大泉町議会

編集/議会広報

編集委員会

QRコードから町のホームページ(議会ページ)がご覧になれます



主な内容

定例会開催

P 2

議案賛否一覧表

P 3

町政を問う **一 般 質 問**

P 4 ~

予算要望

P 9

研修視察～先進地に学ぶ～

P 10 ~

議会トピックス・編集後記

P 12

成人式で司会を務めた小倉省吾さん(西中出身)と新井楓羽さん(北中出身)

議会定例会を開催！

平成30年第5回定例会を、12月11日(火)～13日(木)までの3日間の日程で開催しました。平成30年度大泉町一般会計補正予算、大泉町みらい創造羅針盤～大泉町総合計画2019～基本構想についてなど、諮問1件、議案14件、請願1件、発議1件、合計17件について審議しました。

一般質問には7人の議員が登壇し、現状の町政に関する質問を行い、意見や提案をしました。詳しくは4ページ（一般質問の内容）をご参照ください。

平成30年度 一般会計・特別会計補正予算を審議

平成30年度の一般会計・国民健康保険事業特別会計・後期高齢者医療事業特別会計・介護保険事業特別会計・下水道事業特別会計の補正予算が議案として提出され、審議しました。

各会計の主な補正内容は、次のとおりです。

■一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5034万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳入それぞれ130億6111万円とする。

◎歳入の主な内容は、繰入金9804万円、国庫支出金3203万円、県支出金1925万円など追加

◎歳出の主な内容は、民生費9409万円、商工費4396万円など追加

■国民健康保険事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ130万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ41億3241万円とする。

◎歳入の主な内容は、繰入金157万円減

◎歳出の内容は、総務費130万円減

■後期高齢者医療事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ140万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億5655万円とする。

◎歳入の内容は、諸収入140万円の追加

◎歳出の内容は、総務費140万円の追加

■介護保険事業特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ29万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ26億1721万円とする。

◎歳入の内容は、繰入金29万円の減

◎歳出の主な内容は、総務費29万円の減

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ54万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億7104万円とする。

◎歳入の内容は、繰入金54万円の追加

◎歳出の主な内容は、総務費45万円の追加

以上、慎重審議の結果、原案のとおり全会一致で可決しました。

一般質問の内容

質問者と件名・要旨

■議席11番 山口 将

1. 小中学生の健康に対する町の取り組みについて

- (1)小中学生の通学時の荷物の重量化に伴う健康影響対策について
- (2)小中学生の健康に対する町の取り組みについて

2. 自然災害時の情報伝達手段について

- (1)防災行政無線の情報伝達の効果について
- (2)安全安心メールの台風・豪雨災害発生直前直後の有効利用について
- (3)自然災害時の情報伝達手段について

■議席10番 田邊 信雄

1. 生涯学習の充実について

- (1)ウォーキングマップの有効活用について
- (2)最新版大泉町誌の編纂について

2. 学校給食について

- (1)学校給食費の一部無料化について

■議席5番 川島 広

1. いずみ緑道について

- (1)いずみ緑道の噴水について
- (2)いずみ緑道内の安全対策について

2. 英語教育について

- (1)小学校の英語教育について
- (2)英語教員の英語力アップについて
- (3)外国語指導助手(ALT)の採用方法について
- (4)英語教育を含めた児童・生徒のコミュニケーション能力の向上について

■議席14番 渡邊 明

1. LGBT（性的マイノリティー）の人たちの権利保障について

- (1)教育現場におけるLGBTの現状について
- (2)LGBTの児童・生徒に対する支援策について
- (3)町庁舎内及び公共施設等のLGBTに対する取り組みと支援策について

2. 町内中小商工業への更なる支援策について

- (1)工業製品等の展示会等出展支援事業の創設について
- (2)大泉町企業人権啓発推進事業の導入について
- (3)仮称「大泉町中小企業及び小規模企業振興基本条例」の制定について

■議席12番 浅野 正己

1. 施策の方向性について

- (1)投票環境の見直しについて
- (2)水害等の対策について

■議席6番 堀越 幸広

1. 保育園の申し込み対応について

- (1)入園保留児童の現状について
- (2)本町の対応について

2. 児童生徒の発達段階に応じた防災教育の拡充について

- (1)小中学校における防災教育について
- (2)今後の取り組みと課題について

3. 災害時の被災者支援について

- (1)被災者への食糧支援について
- (2)被災者への心のケアについて

■議席9番 宮永 万里子

1. 学力向上の取り組みについて

- (1)町立小中学校の児童生徒の現状について
- (2)町立小中学校の児童生徒の学力について

2. 安全安心の町づくりについて

- (1)夜間における自主防犯パトロールの現状について
- (2)宿泊体験型防災訓練の実施状況について
- (3)女性消防隊のその後の進捗状況について
- (4)交通防犯対策について

※議会だよりへの一般質問の掲載は1人1件までとなっています。
その他の質問内容については、町ホームページもしくは図書館にある会議録でご確認ください。

町ホームページURL

<https://www.town.oizumi.gunma.jp/>



町議会インターネット中継

町政を問う!

Q LGBTの権利保障を

A 調査研究しながら推進する



渡邊 明 議員

①LGBT（性的マイノリティー）と言われている人は全国に約961万人、13人に1人の割合でいると言われています。

教育現場ではLGBT当事者に優しい細心の配慮が必要で、校則の見直しが行われています。校内のトイレや更衣室のあり方など、学校生活環境づくりはどのようなようになっていますか。

②先進自治体を参考にパートナーシップ条例または要綱の制定と、町庁舎・公共施設の多目的トイレ等の表示の見直しや文書・申請書の性別記載欄の削除など、LGBT当事者への配慮と支援を

Q 投票所の大幅な削減の必要性と方法に疑問

A 投票率が極端に下がった時は当然見直し検討



浅野正己 議員

1日でも早く実施してほしいと考えますが、町長の考えをお聞かせいただけますか。

教育長

①既存の施設の利活用等も含め、学校生活環境の見直しや校則等の柔軟な対応を図り支援していきます。

町長

②公共施設のトイレ等の表示等を変えていくたいと思います。

性別記載欄やパートナーシップ制度についても、なるべく早い時期に答えを出して推進します。



LGBTの良き理解者に

Q 投票所の大幅な削減の必要性と方法に疑問

A 投票率が極端に下がった時は当然見直し検討

総務省（旧自治省）の各選挙部長の通知でも、投票率の向上に主眼を置いて指導しています。この削減が、本当に町のため、町民のためになるのですか。

町長

県内8市町の1投票区の平均面積は2.4km²、本町は見直し後2.58km²であり、さらに本町は平地で投票所に行くのに苦労する事はないかと思えます。投票率が極端に下がった場合は見直す事も検討していきます。



投票率低下のないよう最善を!!

問 う !

Q 児童・生徒の防災教育強化を

A 災害から身を守る指導の徹底を考えている



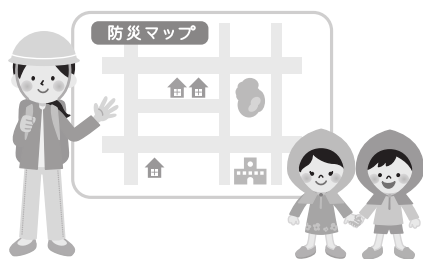
堀越 幸広 議員

動を通し、各学年で特別活動や道徳教育、またあらゆる活動の中で指導しています。

また、今後は年間指導計画の見直しと客観的な判断力を身につけるための発達段階に応じた、細かな指導の徹底とその知識の確認に取り組みます。また、課題では、教員の指導力を高め、さらに教育委員会としても研修等を通して防災教育への共通理解を持ち、児童生徒が災害から身を守るよう指導の徹底を考えています。

教育長

本町の各学校では防災教育を安全教育の一環として、年間指導計画の中で行う避難訓練や体験活



Q ドライブレコーダーの設置に補助金を

A 補助実施予定で来年度の予算編成をしている



宮永万里子 議員

な町づくりに積極的に取り組まれている町長の考えをお聞きします。

町長

行政としても調査研究をした中で、来年度にはドライブレコーダーの設置者に対して補助を実施する予定で予算編成をしています。全車両というのは難しいかもしれませんが、申請された方にはしっかりと対応していきたいと思えます。

以前同僚議員が、ドライブレコーダーの設置を希望する町民の方には、町が補助をする形でドライブレコーダーの取り付けを推奨したならば、より一層の犯罪抑止効果になるのではないかと要望しました。監視性を高めるため、町内を走る多くの車にドライブレコーダーが設置されることにより、犯罪はもちろん交通事故や今問題になっているとおり運転などの抑止にもなると思います。交通事故のない、そして犯罪のない安全安心



みんなで付けようドライブレコーダー

町政を

Q 自然災害発生時の情報伝達手段は

A 危険と思ったときはすぐに情報を出す



山口 将 議員

7月の西日本豪雨災害は、「異常気象新時代」に突入したと言えます。い

つ、利根川やその支流が反乱し洪水を引き起こすかわかりません。同様の豪雨が本町で発生すれば、洪水ハザードマップの想定

の何倍もの雨量があり、かなりの確率で浸水被害が想定できます。そこには、寄木戸・仙石・吉田・古海・朝日の一部が、1階または2階までの軒下浸水の被害を受けると想定されています。台風・豪雨災害発生直前直後の情報は、「全世帯に同一情報が、同一時間に、瞬時に、避難行



安全確認を

動を起こしてもらえるような内容で、伝達すること」が基本であると考えます。現在の防災行政無線は必要であると考えますが、台風・豪雨時には難聴地域ができてしまうため、複数の方法で災害情報を伝える必要があります。今後の自然災害時における情報伝達の対策をお聞きます。

町長

町民の生命と財産が一番大切ですので、危険だと判断したときは大事をとって、すぐに情報を出したいと思います。

Q 第三子以降の給食費無料化を

A 調査研究し前向きに進めていきたい



田邊 信雄 議員

現在、日本では年々少子化が進行していますが、その大きな原因の一つに、子育て世代の経済的負担の大きさがあります。その負担を軽減するために、学校給食費を完全無料化する自治体が増えていま

す。一方で、第三子以降の給食費を無料化する自治体も増えていきます。県内では、前橋市や太田市などがすでにこのような助成を実施しており、桐生市も来年度から実施予定です。なお、太田市ではこれに加えて第二子についても半額を助成しています。

本町においても、第三子以降の給食費無料化を、



町長

ぜひ実施していただきたいと思いますが、町長の考えをお聞きます。

本町では、現在、給食費の20%引き下げを実施しています。さらに、給食の質を上げるために食料費の10%補助も実施しています。今後もしっかりと調査研究し、近隣と本町の違いを出しながら、前向きに進めていきたいと思っています。

町政を問う！

Q 小学校の英語教育について

A 充実した英語教育の実現に向け準備する



川島 広 議員

国では2020年度に小学校の英語教育の拡充強化、中学の授業内容の高度化など小中学校を通じて抜本的な充実を検討しています。

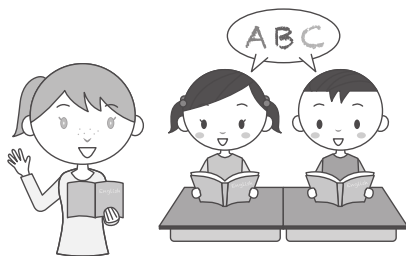
本町では、小学校の英語教育の充実にどのように取り組んでいるかお聞きします。

教育長

本町では英語教育の充実のため、小学校1年生から英語を教科として位置づけ、各小学校に日本人英語担当講師JTEを配置しています。また、外国語指導助手ALTを全校に配置し、1～6年

生までの全ての英語授業を担当し、JTE、ALT、担任の3人でチームを組んで行っています。

ALTの人数を増やすことも大切だと思いますが、学校の中で研究・改善することも重要であると考えています。2020年度からの小学校英語科の本格実施に向け、これからのALTの配置のほか、教科担任の指導力向上のための研修を設定するなど、より充実した英語教育の実現に向けた準備をしていきます。



みなさんからの 請願・陳情 はこうなりました

請願・陳情について、審議の付託を受けた総務文教常任委員会で審議を行いました。

採 択 (全会一致)

【請願第4号】

自動車関係諸税の抜本改革を求める請願 (理由) 要望内容を妥当と認める。

《請願者》

全日本自動車産業労働組合総連合会
群馬地方協議会

議長 川又 敏之

《紹介議員》

都丸 裕史



平成31年度 予算要望

平成30年11月16日
村山町長に提出



総務文教常任委員会

- 1 安全・安心なまちづくりを推進すること
- 2 職員の健康管理と人材育成を推進すること
- 3 多文化共生と協働のまちづくりの充実を図ること
- 4 行政サービスの充実に努めること
- 5 行財政の改革を積極的に推進するとともに、収納率向上と財政の健全化に努めること
- 6 学校教育及び教育環境の充実を図ること
- 7 子育て支援及び少子化対策の推進・充実を図ること
- 8 地域の教育力充実と地域文化・スポーツの振興に努めること



総務文教常任委員会

民生産業常任委員会

- 1 障がい者自立支援対策の推進・充実を図ること
- 2 高齢者支援対策の推進・充実を図ること
- 3 健康づくりの推進と医療体制の充実を図ること
- 4 住民窓口業務のサービス改善向上を図ること
- 5 産業振興と観光振興に向け目標を立て積極的な取り組みを図ること
- 6 環境保全と環境衛生の整備を図ること
- 7 生活圏道路の整備及び側溝の新設改修を図ること
- 8 住環境の整備を強力に推進すること
- 9 都市計画事業の促進及び公園施設をはじめとした都市整備事業の充実、管理運営の徹底を図ること
- 10 公共下水道の整備を積極的に推進すること



民生産業常任委員会

～先進地に学ぶ～

(詳細は後日議会ホームページに掲載予定)

総務文教常任委員会



① 岩手県一関市
7月31日(火)
【移住定住環境整備事業について】

- ◎ 事業実施の背景、経緯について
- ◎ 事業予算について
- ◎ 「うちのせき暮らし応援隊」との連携内容について
- ◎ 移住定住促進のためのインフラ整備について
- ◎ 事業効果と当初目標の達成度について
- ◎ 今後改善すべき点や課題について

② 岩手県金ケ崎町
8月1日(水)
【結婚活動支援事業について】

◎ 事業実施の背景、経緯について

- ◎ 事業予算について
- ◎ 「金が咲き婚活協議会」との連携内容について
- ◎ 事業効果と当初目標の達成度について
- ◎ 今後改善すべき点や課題について

③ 岩手県紫波町
8月2日(木)
【オガールプロジェクトについて】

- ◎ オガール紫波(株)の概要
- ◎ オガールプラザの概要
- ◎ オガールベースの概要
- ◎ オガールタウンの概要



研修視察の様子（一関市）

民生産業常任委員会



① 新潟県長岡市
10月9日(火)
【町なかに健康づくり拠点「全国初のタニタカフェ」について】

- ◎ タニタカフェの導入と現状について
- ◎ タニタカフェの運営予算について
- ◎ 今後の課題について

② 長野県長野市
10月10日(水)
【認知症初期集中支援チームについて】

- ◎ 事業の概要（チーム構成含む）及び効果について
- ◎ 経済状況、生活保護など

- ◎ どの権利関係が絡んだ場合の対応について
- ◎ 家族への対応について
- ◎ 今後の課題について

③ 長野県千曲市
10月11日(木)
【健康寿命延伸事業について】

- ◎ 「健康寿命を延ばし高齢者の社会参加を高める」ことへの取り組みと効果について
- ◎ 具体的施策5項目のそれぞれの具体的な取り組み内容と効果について



研修視察の様子（長野市）

研 修 視 察

議会運営委員会

◎ 常任委員会の構成と運営について

③ 長野県飯田市議会
7月11日(水)

【議会基本条例の具体化について】

◎ 飯田市議会改革推進会議について

◎ 飯田市自治基本条例の制定について



① 長野県駒ヶ根市議会
7月10日(火)

【議会改革の取り組みについて】

◎ 議会基本条例の運用と成果について

◎ 常任委員会の組織と運営について（2常任委員会から3常任委員会に移行した経緯）

◎ 予算、決算審議の委員会構成について

② 長野県喬木村議会
7月11日(水)

【開かれた議会の取り組みについて】

◎ 休日、夜間議会の開催について

議会広報編集委員会

いる吉村潔先生を講師に、県内17町村の議会広報担当議員が参加のもと「住民に読まれ、支持される広報紙づくりのポイント」と題した講演を受講しました。

◎ 議会広報クリニック

午後からは「議会広報クリニック」が開かれ、長野原町と玉村町の議会広報紙を参考に、表紙と裏表紙の連携やQRコードの活用などについて学びました。



群馬県市町村会館
11月14日(水)

【議会広報研修会】

◎ 住民に読まれ、支持される広報紙づくりのポイント

午前には、日本広報協会の広報アドバイザーとして活躍されて



研修視察の様子
(喬木村議会)

◎ 議会子ども控室について

◎ 決算特別委員会の設置について

◎ 議会基本条例の検討及び見直しについて

◎ 議会基本条例施策推進組織（部会）の設置と役割について



研修会の様子（前橋市）

議会トピックス

平成31年1月23日(水) 議員研修会を開催



研修会の様子

講師：長野県飯綱町前議会議長 寺島 渉 氏

題名：「住民自治の根幹」としての議会力・議員力の発揮へ

お知らせ

次回の定例会は
3月4日(月)

午前10時～
予定しています

お問い合わせ ☎63-3111
内線451

みなさん 議会傍聴に来てください

役場4階の議会傍聴受付にお越しください。

受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただくと傍聴できます。

議会日程は町ホームページでも確認できます。

編集後記

先日郊外を何気なく歩いてみると、山の風景に似合う梅林が目に入り足を止めてみると、まばらではありましたが紅色や白色の小さな梅の花。山間の「道の駅」巡りを趣味とする私には、四季の変化と春の訪れを感じるひとときでした。厳しい寒さと風雪に耐え、近づくと春に備え蓄えたエネルギーで、つぼみが花へと開く季節の到来もすぐそのようです。街中でもちよっと耳を澄まし目を凝らしてみたら、案外身近なところに春の便りが届いているかもしれませぬ。皆さんも日頃の喧騒を離れて、一足早い春を探してみてはいかがでしょうか。

堀越 幸広

議会だより文責

議長 青木 満
【編集委員】

委員長 須田 敏彦
副委員長 中尾 大助

委員 堀川 幸広
委員 佐藤 久芳

委員 塚田 義一
委員 木村 茂

委員 堀越 幸広



この広報紙は、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。